

全国高等学校軟式野球選手権岡山大会

2017年7月18日 勝山高校 VS 矢掛高校 @やまびこ球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
勝山	0	0	0	0	0	0	1			1
矢掛	0	2	2	0	0	4	×			8×

矢 三澤魁太 - 林

矢掛高校の先発は2年生右腕の三澤魁太（真備中）。

- 1回表、勝山高校の攻撃。三澤魁太のテンポの良い投球で三者凡退に抑える。
- 1回裏、矢掛高校の攻撃。一死から竹井が（美星中）が左中間に深々と運ぶ三塁打を放ち出塁するも、後続が倒れ先制ならず。
- 2回表、勝山高校の攻撃。二死から右前打で出塁を許すも後続を断つ。
- 2回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の三澤大地（真備東中）が四球で出塁する。続く常國の（美星中）の進塁打で塁を進める。次打者：多賀圭吾（矢掛中）の内野安打で一死一・三塁となりチャンスを招く。盗塁などで二死二・三塁とし、三澤魁太の左前打で二者が生還し2点を先制する。
- 3回裏、矢掛高校の攻撃。一死から、林（真備東中）が痛烈な左越走本を放ち、1点を追加する。二死から山木（美星中）が四球で出塁し、三澤大地の左越三塁打でさらに1点を追加する。矢掛高校はリードを4点に広げ、優勢に試合を進める。
- 4回裏、矢掛高校の攻撃。一死から代打：温井（井原中）を送り込むも打ち取られてしまう。続く三澤魁太が中前打で出塁。片岡（矢掛中）が四球でつなぐ。さらに林が死球で二死満塁となりチャンス。しかし、後続が倒れ、追加点ならず。
- 5回表、勝山高校の攻撃。先頭に左前打で出塁されるも、林（真備東中）の鋭い送球で一死。後続も断つ。
- 5回裏、矢掛高校の攻撃。勝山高校の投手交代。先頭の山木が左前打で出塁。一死から、常國が四球で出塁し、チャンスメイク。しかし後続が続かない。
- 6回裏、矢掛高校の攻撃。一死から片岡が左前打で出塁し盗塁を決める。続く林が左越三塁打を放ち、1点を追加する。続く竹井は四球を選ぶ。ここで捕逸の間に1点を追加する。二死から三澤大地が死球で出塁し、盗塁を決め、二・三塁とする。ここで常國がスタメン起用に応え、三塁線を破る2点タイムリーを放つ。矢掛高校は、この回一挙に4点を追加する。
- 7回表、勝山高校の攻撃。先頭に左中間に三塁打を放たれ無死三塁。次打者の内野ゴロの間に1点を奪われる。後続は完璧に抑え、コールドゲームとなる。

矢掛高校は勝山高校に8-1でコールド勝ちとなった。今日のこの試合では10安打を放った打線の好調さが際だった。初戦を勝利で飾ることができ、とても嬉しく思う。選手の笑顔がとても輝いていた。しっかり体を休め20日の津山工業戦に備えてほしい。勝山高校の思いも胸に東中国大会への切符を手にした。ご声援ありがとうございました。次の試合は20日12:30から勝山球場で行ないます。応援よろしくお祈いします。

新チームの戦績 **19** 勝 **16** 敗 **5** 分